

令和3年度予算編成方針

令和3年度事業計画策定及び予算編成にあたって

現在、新型コロナウイルス感染拡大により市民の生活様式や働き方は大きな転換期を迎えている。行政の分野においてもこうした社会変動は、これまでの課題への取組を前倒しで実施することを要請しており、行政サービスの在り方、働き方、業務の進め方を根本的に見直すタイミングが訪れている。この変化を捉え、適応していくことが今後の持続可能な行財政運営に必要となる。

一方で、令和2年度は、すでに新型コロナウイルス感染症対応として補正予算等により多くの事業を計画・実施しているところである。市民生活の正常化や地域経済の活性化を図るためにも、今はこれらの事業に経営資源を集中投下することが重要であり、令和3年度予算編成は、大胆な意識改革により事務の効率化を図る。

また、財政状況は大変厳しく、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により歳入の根幹をなす税収の減少も見込まれる。

このような状況を踏まえ、令和3年度予算編成は、義務的経費や継続的な事業を中心に編成するものとし、ウィズコロナ、アフターコロナといった社会の変化を的確に捉え、市民の暮らしやすいまちづくり、持続可能な行政サービスを実現することとする。